

一般質問の通告について

発言順

7

平成26年 2月16日
(西暦2014年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井 亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 待機児童対策、26・27年度が“不運な世代”にならない為に	
(1) 認可保育所の入所申込と承諾または不承諾の判定について	
(2) 平成26年度に待機児童になった方々への緊急対策やサポートについて	
(3) ニーズ調査を踏まえ、保育事業部分を前倒して分析・計画設計しましょうよ	
【質問意図】待機児童率が2年連続で26市ワーストの小金井市。27年度からの子ども子育て新制度に合わせて事業計画は組まれるが、そのサービスを楽しむのは28年度以降が主。保育計画がなく新生児数予測の誤りもあり、十分な待機児童解消策が取られていない25・26年度の待機児童は特に不運となってしまう。その状況を確認し改善することを求める。	
2. 行政内部で保有する情報資産を「集約」し「利活用」すべき	
(1) 情報共有と活用が「十分なされていない」という問題意識はあるのか	
(2) 行政保有情報を集約し分析する仕組みを作るべきではないか	
(3) オープンデータを試験的にやってみましょうよ	
【質問意図】待機児童解消への取組の質疑の中で、部を横断して必要(と考えられる)情報の共有化がなされていないことがわかった。行政内部にはそれらを利活用して市民サービスをより向上させることができると想像される情報資産があるにも関わらず、充分活かせていないと感じている。その原因と問題点、改善策について質問したい。	
3. nonowa東小金井開業の影響等及び将来展望について	
(1) nonowa東小金井開業に伴っての周辺への影響やその対策等	
(2) コンシェルジュの活用と回遊性の実現についての市の長期的な考え方は	
【質問意図】nonowaが開業し周辺の商店への影響や交通対策などをどのように捉えて行動していくのか。また長期的な視点で回遊性をどう図るのかを問いたい。	